

文字入力のしかた

1 入力したい文字の種類を選ぶ



- 選ぶごとに種類が切り換わります。
- かな:ひらがな/漢字
- カナ:カタカナ
- 英数:英字/数字
- 記号:記号

2 文字を入力し、

変換または無変換を選ぶ(右記)



- 変換は、ひらがなのときのみ選べます。
- 記号入力時は、変換/無変換を選ぶ必要はありません。
- ←→:カーソルを移動
- 修正:1文字削除
1秒以上押して、全文字削除

3 文字入力が終わったら決定を選ぶ



携帯電話のボタンの感覚で入力する

1 入力切換を選ぶ



2 文字の種類選び、入力する



ひらがな/漢字を入力する



- ←→:変換する範囲を変える
- 無変換:ひらがなのまま入力
- 変換:変換の候補を表示

カタカナを入力する



- 半角/全角:半角・全角の切換
・半角を選ぶと、全角が表示されます。

英字/数字を入力する



- 半角/全角:半角・全角の切換
・半角を選ぶと、全角が表示されます。
- 小文字:大文字・小文字の切換
・選ぶごとに切り換わります。

記号を入力する



お知らせ

- 入力できる字数は、項目によって異なります。
詳しくは、各項目の説明をご覧ください。
- 入力できる文字の種類は、機能によって異なります。(例:名称検索(P.54)で入力できるのは、「ひらがな」のみです。)
- デジタルTVの文字入力のしかたについて
・基本的な入力方法は上記と同じです。
・漢字は入力できません。

ディスクについて

再生できるディスク

本機では、下記のディスク・フォーマットを再生できます。

ディスク	フォーマット	BDMV	BDAV	AVCHD ^{*3}	AVCREC ^{*3}	DVD-Video	DVD-VR	CD-DA	MP3 ^{*4}	WMA ^{*4}
Blu-ray		○	—	—	—	—	—	—	—	—
BD-R/RE		○	○	○	—	—	—	—	—	—
DVD		—	—	—	—	○	—	—	—	—
DVD-R/RW ^{*1}		—	—	○	○	○	○	—	—	—
CD		—	—	—	—	—	○	—	—	—
CD-R/RW ^{*2}		—	—	—	—	—	○	○	○	○

* 1 本機でご使用になる前に、記録した機器でファイナライズしてください。

* 2 本機でご使用になる前に、記録した機器でクローズセッションしてください。

* 3 AVCHD、AVCREC形式のDVD-R/RWを本機に挿入すると、Blu-ray Discのアイコンが表示されます。
* 4 MP3 PRO、MP3i、WMA Professional、WMA Lossless、WMA Voiceには対応していません。

お知らせ

- ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しない場合があります。
詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。
- 記録状態、記録方法、記録機器やファイルの作りかたによって、再生できない場合や操作方法が異なる場合があります。

Blu-ray Discについて

- パスワード確認入力画面が表示されるディスクを再生する場合は、パスワードを入力してください。
- 2枚以上セットになっているBDMVは、1枚目を見終わってディスクを取り出したあと、次のディスクを挿入するよう指示する表示が出たままになる場合があります。
- BD-Live (BDライブ) 対応ディスクは、BDライブ対応コンテンツ部分の再生はできません。
- Blu-ray 3D ディスクは、3D再生ではなく2D再生となります。

無許可コピーコンテンツの利用制限について

Cinaviaの通告

- この製品はCinavia技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。
- Cinavia技術に関する詳細情報は、<http://www.cinavia.com>のCinaviaオンラインお客様情報センターで提供されています。Cinaviaについての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USAまでお書きをお送りください。
- この製品はVerance Corporation(バランス・コーポレーション)のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第7,369,677号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。
- CinaviaはVerance Corporationの商標です。Copyright 2004-2014 Verance Corporation.
- すべての権利はVeranceが保有しています。リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。

コピーコントロールCDについて

パソコンなどによるコピー防止が施された音楽CDは、本機での再生や録音は保証できません。通常のCD再生には支障がなく、コピーコントロールCDの再生のみに支障がある場合は、そのCDの発売元にお問い合わせください。

BD-R/RE・DVD-R/RW・CD-R/RWについて

- 使用したライティングソフトやドライブ、またその組み合わせによって、正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。
- レコーダーで記録したディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- 通常のBlu-ray Disc、DVD、音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- マルチセッションで書き込まれたディスクや、形式の異なるデータが混在しているディスク(CD-Extra、CD-DAとMP3/WMAが混在したディスクなど)は、正常に再生できない場合があります。また、パケットライト方式で書き込まれたディスクは正常に再生できないことがあります。書き込みには、ディスクアットワансをおすすめします。
- ディスクの特性により読み取れない場合があります。
- BD-RE、DVD-RW、CD-RWは、挿入してから再生が始まるまで、通常のディスクと比べて時間がかかる場合があります。
- MP3/WMAファイルが収録されているディスクを挿入すると、最初にディスク内のすべてのファイルをチェックします。
- 片面2層のDVD-R、また録画/編集に使用したレコーダーやディスクによっては、正常に再生できない場合があります。

ディスクに記載されているマークについて

■ リージョンコード/リージョン番号

- 発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割り当てられた番号。
ディスクとプレーヤーのリージョン番号が一致しないと再生できません。
- 製作者の意図により特定の地域・国で再生不可と認定されているディスクは、再生できない場合があります。

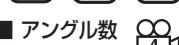
・本機のBlu-rayのリージョンコードは、「A」です。

「A」(Aを含むもの)が表示されている、ディスクが再生できます。



・本機のDVDのリージョン番号は、「2」です。

「2」(2を含むもの)または「ALL」が表示されているディスクが再生できます。



■ 字幕言語数



■ 音声言語数



■ アングル数



■ 画面サイズ(横:縦の比)^{*1}

4:3の標準サイズ



16:9のワイドサイズ

画面サイズが標準(4:3)のときは、
レターボックスで再生されます。



レターボックス



画面サイズが標準(4:3)のときは、
パン&スキャンで再生されます。



* 1 映し出される映像のサイズは、画面比率の設定とディスク側の画面サイズによって異なります。

再生できないディスク

- 8cmディスク^{*2}
- NTSC以外の方式(PAL、SECAM方式など)で記録されたディスク
- ファイナライズされていないDVD-R/RW
- クローズセッションされていないCD-R/RW
- Ultra HD Blu-ray
- BDXL
- カートリッジ付きBD-RE (Ver.1.0)
- BD-ROM
- DVD-ROM
- DVD+R
- DVD+RW
- DVDオーディオ
- DVD-RAM
- CD-ROM
- フォトCD
- CD-G
- ビデオCD
- CDV
- SVCD
- SACD
- CD-EXTRA^{*3}
- VSD
- CVD
- DualDisc^{*4}
- HD DVD-Video
- HD DVD-R
- HD DVD-RW
- HD DVD-ROM
- HD DVD-RAM
- DIVX Videoディスク など

* 2 シングルアダプターも使用できません。無理に挿入しないでください。故障の原因となります。

* 3 ファーストセッションが音楽データ(CD-DA)の場合は、再生できます。

* 4 ディスクに傷が付いたり、ディスクが詰まって本機から取り出せなくなるおそれがあります。

ディスクについて

ディスクの取り扱い

■持ちかた

記録面に
触れないように持つ



■ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい
布で拭いたあと、乾いた
布で拭く
内側から外側へ拭く
●回転する方向に拭かないでください。
●ベンジンやシンナー、レコードクリーナー、
静電防止剤を使用しないでください。

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光の当たるところ
(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接当たるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気に触れるところ
- 強い静電気・電気的ノイズの発生しやすいところ

下記のようなディスクは 使用しないでください

本機の内部で引っかかるなどして、ディスクの破損や本機の故障の原因となります。

ラベルなどを貼り付けたディスク



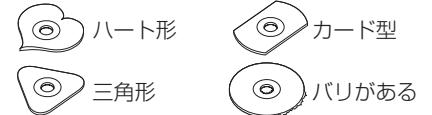
破損・変形したディスク



透明なディスク



円形以外の特殊な形状のディスク



お手入れ

本体・液晶画面のお手入れ

- 必ず車のエンジンを切った状態(ACC OFF)にして行ってください。
- 本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶画面は特殊なコーティングが施されているので、洗剤(ガラス用クリーナーを含む)を使用しないでください。
表面の汚れなどは、乾いたやわらかい布(マイクロファイバークロス、液晶用のクリーナーやメガネレンズ用のクリーニングクロスなど)で、軽く拭いてください。
- 損傷の原因となるため、下記を使用しないでください。
 - 洗剤(ガラス用クリーナー含む)
 - シンナー、ベンジン、アルコール、ガソリンなどの有機溶剤、酸性やアルカリ性の溶剤
 - 硬い布やティッシュペーパー、ウェットシートなど
- 化学ぞうきんは、注意書きに従って、お使いください。

ピックアップレンズについて

- 長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、汚れてしまいます。
- ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。
 - それでもよくならない場合は、レンズの交換修理が必要です。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。保証期間後の修理は、有償です。

汚れを防ぐために

- ディスクを使用する前など、ときどきディスクの表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。
- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

お願い

- 市販のレンズクリーナーディスクは、レンズに損傷を与え、故障の原因となりますので、使用しないでください。

SDメモリーカード・USBメモリーについて

SDメモリーカードについて

■本機で使用できるSDメモリーカード

※本書では特にことわりのない限り、下記のメモリーカードを「SDメモリーカード」と表記しています。

- SDXCメモリーカード(2 TB以下)^{*1}
- SDメモリーカード(2 GB以下)
- microSDHCメモリーカード(32 GB以下)^{*1 *2}
- miniSDメモリーカード(2 GB以下)^{*2}

* 1 SD規格準拠カードのみ使用できます。

* 2 カードをSDメモリーカード挿入口へ挿入するときは、必ずカードに付属の専用アダプターを装着してください。取り出すときも、必ずアダプターごと取り出してください。

■SDメモリーカードは、使用する前に本機で初期化してください。(P.177)

- または、パソコンで「SDフォーマッター」(フォーマットソフトウェア)を使って初期化してから使用してください。SDフォーマッターについては、下記サイトをご覧ください。http://panasonic.jp/support/sd_w/download/

お知らせ

- 規格に準拠したSDメモリーカードでも、本機では使用できない場合があります。
- 無線LAN内蔵のSDメモリーカードは使用できません。

USBメモリーについて

■本機で使用できるUSBメモリー

- USBマストレージ規格準拠
- 容量: 32 GB以下
- ファイルシステム: FAT 16、32
- USBコミュニケーションフォーマット: USB2.0(12 Mbps)
- パソコンと接続時、リムーバブルディスクとして認識されるもの
- USBメモリ一本体にセキュリティがかかっていないもの

お知らせ

- 規格に準拠したUSBメモリーでも、本機では使用できない場合があります。
正常に動作しないときは、接続したUSBメモリーを本機から取り外してください。

SDメモリーカード・USBメモリーの取り扱いについて

●読み書きしているときに以下のことはしないでください。

- SDメモリーカードを取り出す
- USBメモリーを取り外す
- 機器の電源を切る
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 長時間使用すると、SDメモリーカード・USBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカード・USBメモリーには寿命があり、長期間使用すると書き込みや削除などができるなくなる場合があります。
- SDメモリーカード・USBメモリーが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- SDメモリーカード・USBメモリーの端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- SDメモリーカードに書き込むときは、書き込み禁止スイッチを解除してください。
- SDメモリーカードに貼られているラベルをはがさないでください。
- SDメモリーカードにシールやラベルを重ねて貼り付けないでください。
- SDメモリーカードは、本機から取り出したら、必ずケースに収納してください。

データ作成時の留意点

音楽データについて

音楽データの規格について

ファイル形式	MP3	WMA	AAC	FLAC*1	WAV*1
使用可能なメディア	CD-R/RW、SD、USB	CD-R/RW、SD、USB	SD、USB	SD、USB	SD、USB
対応規格バージョン	MPEG1 Audio Layer3 MPEG2 Audio Layer3	Windows Media Audio Version 7/8/9 ※ Standardのみ	Low Complexity	—	RIFF
ファイル拡張子	MP3, mp3	WMA, wma	M4A, m4a	FLAC, flac, FLA, fla	WAV, wav
最大フォルダ名/ファイル名文字数	CD-R/RW: 全角32文字/半角32文字 SD, USB: 全角32文字/半角64文字		全角32文字/半角64文字		
フォルダ名/ファイル名使用可能文字		A～Z(全角/半角)、0～9(全角/半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)			
最大フォルダ階層		8階層			
1フォルダ内の最大ファイル数		255(ファイル+フォルダ数:ルートフォルダ含む)			
1メディア内の最大ファイル数	CD-R/RW: 512 SD, USB: 10 000		10 000		
1メディア内の最大フォルダ数	CD-R/RW: 255 SD, USB: 400		400		
表示可能なタグ	CD-R/RW: トラック名/アーティスト名/ アルバム名 SD, USB: トラック名/アーティスト名/ アルバム名/ジャンル名	トラック名/アーティスト名/ アルバム名/ジャンル名		非対応	
タグ表示可能文字数	ID3タグ Ver 1.0/1.1: 全角15/半角30文字 ID3タグ Ver 2.2/2.3: CD-R/RW: 全角30文字 半角60文字 SD, USB: 全角32文字 半角64文字	CD-R/RW: 全角30文字 半角30文字 SD, USB: 全角32文字 半角64文字	全角32文字 半角64文字		非対応
サンプリング周波数	16 kHz/22.05 kHz/ 24 kHz/32 kHz/ 44.1 kHz/48 kHz	32 kHz/44.1 kHz/ 48 kHz	16 kHz/22.05 kHz/ 24 kHz/32 kHz/ 24 kHz/32 kHz/ 44.1 kHz/48 kHz	16 kHz/22.05 kHz/ 24 kHz/32 kHz/ 44.1 kHz/48 kHz 88.2 kHz/96 kHz/ 176.4 kHz/192 kHz	16 kHz/22.05 kHz/ 24 kHz/32 kHz/ 44.1 kHz/48 kHz 88.2 kHz/96 kHz/ 176.4 kHz/192 kHz
ビットレート(kbps)	8 kbps～320 kbps、 VBR	48 kbps～320 kbps、 VBR	8 kbps～320 kbps	—	—
量化ビット数	—	—	—	16 bit/24bit	16 bit/24 bit
ジャケット写真	CD-R/RW: 非対応 SD, USB: 対応		対応		非対応

- m3u/MP3!フォーマット/MP3 PROフォーマット/ディエンファシスには対応しておりません。
- WMA Professional/WMA Lossless/WMA Voiceには対応しておりません。
- DRM(デジタル著作権管理)には対応しておりません。
- 著作権保護された音楽ファイル(SD-Audio規格など)は再生できません。
- 2チャンネルを超えるチャンネルを持つ音楽データは再生できません。
- ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。

F1XD

- WAVファイルはLPCM(整数型)に対応しています。AIFFフォーマット/WAVE64フォーマット/RF64フォーマット/ADPCMフォーマット等には対応しておりません。
- FLACファイルは1 024から4 608のブロックサイズに対応しています。

お知らせ

- ディスク内のファイルをチェックしている間、音は出ません。
- ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3/WMA/AAC/FLAC*1/WAV*1ファイルや必要なないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。
- エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- MP3/WMA/AAC/FLAC*1/WAV*1ファイルの作成の詳細はエンコーダソフトや使用するオーディオ機器の説明書を参照してください。
- MP3/WMA/AAC/FLAC*1/WAV*1ファイルの作成ソフトやテキスト編集ソフト、ライティングソフトやその設定によっては正規のフォーマットと異なるファイル、ディスクが作成される場合があり、テキスト情報表示や再生ができない場合があります。クローズセッションしていないディスクは再生できません。
- 再生できないファイルがある場合、そのファイルはスキップします。(再生しません)。
- 不正なファイル(例えばMP3以外のファイルに“MP3”の拡張子を付けたファイル)は、誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
- 音楽データ以外のファイルに音楽データの拡張子を付けないでください。MP3/WMA/AAC/FLAC*1/WAV*1以外の形式のファイルは動作を保証しておりません。

* 1 F1XDのみ

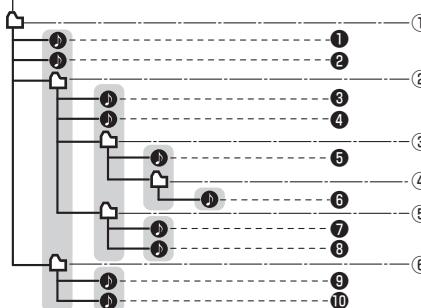
データ作成時の留意点

音楽データについて(続き)

階層と再生順序について

再生順序: ① ファイル ①~⑩
② フォルダ ①~⑥

ルートフォルダ
(CD-R/RW、SDメモリーカード、USBメモリーの直下の階層)



同じ階層()で囲まれた範囲内のファイル・フォルダは、書き込まれた日時順に並べ換えて再生します。(下記)



[CD-R/RWのMP3/WMAの場合]

- ルートフォルダは1つのフォルダとして数えられます。
- 本機では、フォルダの中にMP3およびWMAファイルがなくても、1つのフォルダとして数えます。選択した場合には、再生順で一番近いフォルダを検索して再生します。
- ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ換えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。
- 再生の順序は、同一のディスクでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。
- 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。
- 通常は、①~⑩の順に再生します。
- 同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、ファイル名、フォルダ名の昇順に再生します。
- 8階層までのMP3および、WMAファイルの再生に対応していますが、多くの階層またはファイルを多く持つディスクは再生が始まるまでに時間がかかります。ディスク作成時には階層を2つ以下にすることをおすすめします。

再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

- 32 kHz以下のサンプリング周波数のMP3/WMA/AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。
- 64 kbps以下のビットレートで再生されたMP3/WMA/AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。
- 一般的にビットレートが高くなるほど音質は良くなります。一定の音質で音楽を楽しんでいたくためにはMP3では128 kbps以上、WMAではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
- フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。
- 音楽配信サイトで入手できる楽曲は著作権保護がかけられるものがあります。著作権保護された楽曲は有料・無料にかかわらず本機では再生できません。

音楽ファイルの再生について

- 極端にファイルサイズの大きいファイル、小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- リストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が想定している順とは異なった順で表示されることがあります。
※正しい順番で表示するには、ファイルの先頭に“001～254”など番号をつけてパソコンで期待する順番(名前順)などに並べ、フォルダごと一度にメディアに書き込むことをおすすめします。メディア上で番号を編集しても表示される順番は変わりません。

ファイル名について

- フォルダ名とファイル名の合計が半角240文字、全角120文字を超える場合、再生できません。

ジャケット写真について

- JPEG形式のみに対応しています。他の形式の場合、正常に表示できません。
- 音楽ファイルに付けられている画像データのサイズや解像度が大きい場合、正常に再生や表示ができなかったり、音飛びの原因となる場合があります。
- 176 × 176ピクセル以下の画像は表示エリアより小さく表示される場合があります。
- 1つのファイルに複数の画像のジャケット写真をファイルに登録してある場合、正常に表示できない場合があります。

静止画データについて

本機は、SDメモリーカードまたはUSBメモリーに保存した画像データを再生できます。

■本機で再生できる画像データ

項目	内 容	
対応形式	JPEG(ベースライン)	
拡張子	JPG, jpg (大文字、小文字どちらでも使用可能)	
最大階層	8階層	
最大ファイル数	メディア全体 1 フォルダ内	10 000 (ルートフォルダ・フォルダ・ファイルの合計) 255 (ルートフォルダ・フォルダ・ファイルの合計)
最大フォルダ数	100	
使用可能文字	A~Z(全角/半角)、0~9(全角/半角)、_(アンダースコア)、漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)	
ファイルサイズ	10MB以下	
画像解像度	16 × 16 ~ 4 092 × 4 092	

- 解像度が高い画像は画面に合わせて縮小して表示します。
- 以下のようなファイルは再生できません。
 - プログレッシブ方式
 - RGB以外(グレースケール、CMYKなど)

動画データについて

本機は、SDメモリーカードまたはUSBメモリーに保存した動画データを再生できます。

■本機で再生できる動画データ

項目	内 容	
対応規格 プロファイル	MPEG-4 AVC (Simple Profile レベル3まで)、H.264 (Baseline Profile レベル3まで)	
拡張子	MP4, M4V, mp4, m4v (大文字、小文字どちらでも使用可能)	
	映像	音声
コーデック	MPEG-4 AVC, H.264	AAC-LC
ビットレート	216 kbps ~ 4 Mbps	8 kbps ~ 320 kbps
フレームレート	15 fps, 30 fps	
最大解像度	720 × 480	
サンプリング周波数		16 kHz, 22.05 kHz, 24 kHz, 32 kHz, 44.1 kHz, 48 kHz
最大階層	8階層	
最大ファイル数	メディア全体 1 フォルダ内	10 000 (ルートフォルダ・フォルダ・ファイルの合計) 100 (ルートフォルダ・フォルダ・ファイルの合計)
最大フォルダ数	100	
最大表示文字数	半角32文字(全角16文字)	
使用可能文字	A~Z(全角/半角)、0~9(全角/半角)、_(アンダースコア)、漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)	
ファイルサイズ	1 GB以下	

- ビットレートが低いと、十分な画質・音質を得られない場合があります。
- 可変ビットレート(VBR)で作成されている場合、部分的にビットレートが高くなることがあります。そのような部分では音飛びやコマ落ちなどが起こる場合があります。
- 上記の仕様から外れたファイルは、再生できなかったり、音飛びする可能性があります。
- 動画ファイルの作成方法・エンコーダソフトなどによっては再生できなかったり、音声・映像が乱れる場合があります。
- Windows Media Videoには対応していません。

BLUETOOTHについて

■ 使用周波数帯

本機では、BLUETOOTH接続中は、2.4 GHz帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあり、その機器との電波干渉を防ぐため、下記事項に注意してください。

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します。)があります。

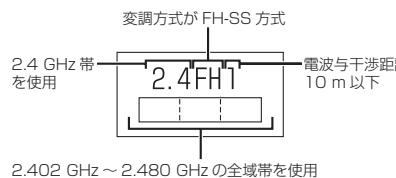
- 1 BLUETOOTHを使う前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認する。
- 2 万一、「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が生じた場合や、何かお困りのことが起きたときは電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店または「サービスご相談窓口」へご相談ください。(P.235)

■ 機器設定(無線局の免許は不要です。)

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。ただし、次のことは、法律で罰せられることがあります。

- 分解・改造をする
- 製品銘板をはがす

■ 周波数表示の見方(製品銘板に記載)



■ 使用可能距離

見通し距離約10m以内でご使用ください。間に障害物がある場合や、建物の構造などにより、使用可能距離は短くなります。

■ 他機器からの影響

- 本機と他のBLUETOOTH対応機器や2.4 GHz帯を使用する機器の距離が近いと、電波干渉により、正常動作しない、雑音の発生など、不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近く電波が強すぎる場合も同じです。

■ 使用制限

- すべてのBLUETOOTH対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBLUETOOTH対応機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定める認証が必要です。ただし、認証されていても対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- ワイヤレス通信時は、使用環境などによりセキュリティが十分でない場合がありますのでご注意ください。(BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しています。)
- ワイヤレス通信時に発生したデータや情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 用途制限

- 本機のBLUETOOTH機能を使用するには、BLUETOOTH対応機器がBLUETOOTH標準規格Ver.1.2以降に対応している必要があります。
- 本機のBLUETOOTHの各機能を使用するには、BLUETOOTH対応機器が下記のプロファイルに対応している必要があります。

- BLUETOOTH Audio
 - Advanced Audio Distribution Profile (A2DP)
 - Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)
- ハンズフリー通話
 - Hands-Free Profile (HFP)
 - 電話帳転送
 - Object Push Profile (OPP) または Phone Book Access Profile (PBAP)
 - 「Drive P@ss」*1/「NaviCon®」/「CarAV remote」
 - Serial Port Profile (SPP)
 - Android Auto*1
 - Hands-Free Profile (HFP)
 - Advanced Audio Distribution Profile (A2DP)
 - 音声認識*1
 - Serial Port Profile (SPP)
 - Hands-Free Profile (HFP)
- BLUETOOTH対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- 電波の状態によっては、音が途切れたり雑音が入ったりする場合があります。

* 1 F1XDのみ

Blu-ray・DVD言語コード一覧表

下記の言語コードは、本機でのみ有効です。

コード	言語名称
1027	アファル語
1028	アブバジア語
1032	アフリカーンス語
1039	アムハラ語
1044	アラビア語
1045	アッサム語
1051	アイマラ語
1052	アゼルバイジャン語
1053	バシキール語
1057	ベラルーシ語
1059	ブルガリア語
1060	ビハーリー語
1061	ビスマラ語
1066	ベンガル、バングラ語
1067	チベット語
1070	ブルトン語
1079	カタロニア語
1093	コルシカ語
1097	チェコ語
1103	ウェールズ語
1105	デンマーク語
1109	ドイツ語
1130	プータン語
1142	ギリシャ語
1144	英語
1145	エスペラント語
1149	スペイン語
1150	エストニア語
1151	バスク語
1157	ペルシャ語
1165	フィンランド語
1166	フィジー語
1171	フェロー語
1174	フランス語
1181	フリジア語
1183	アイルランド語
1186	スコットランドゲール語
1194	ガルシア語
1196	グアラニ語
1203	グジャラート語
1209	ハウサ語
1217	ヒンディー語
1226	クロアチア語
1229	ハンガリー語
1233	アルメニア語
1235	国際語

コード	言語名称
1239	国際語
1245	Inupiak 語
1248	インドネシア語
1253	イスランド語
1254	イタリア語
1257	ヘブライ語
1261	日本語
1269	イディッシュ語
1283	ジャワ語
1287	グルジア語
1297	カザフ語
1298	グリーンランド語
1299	カンボジア語
1300	カンナダ語
1301	韓国語
1305	カシミール語
1307	クルド語
1311	キルギス語
1313	ラテン語
1326	リンガラ語
1327	ラオス語
1332	リトニア語
1334	ラトビア、レット語
1345	マダガスカル語
1347	マオリ語
1349	マケドニア語
1350	マラヤーラム語
1352	モンゴル語
1353	モルダビア語
1356	マーター語
1357	マレー語
1358	マルタ語
1363	ミャンマ語
1365	ナウル語
1369	ネパール語
1376	オランダ語
1379	ノルウェー語
1393	プロバンス語
1403	(アフラン) オロモ語
1408	オリヤー語
1417	パンジャブ語
1428	ポーランド語
1435	パシトートー語
1436	ポルトガル語
1463	ケチュア語
1481	ラエティ=ロマン語

コード	言語名称
1482	キルンディ語
1483	ルーマニア語
1489	ロシア語
1491	キニヤルワンダ語
1495	サンスクリット語
1498	シンド語
1501	サンゴ語
1502	セルビアクロアチア語
1503	シンハラ語
1505	スロバキア語
1506	スロベニア語
1507	サモア語
1508	ショナ語
1509	ソマリ語
1511	アルバニア語
1512	セルビア語
1513	シスワティ語
1514	セストゥ語
1515	スンダ語
1516	スウェーデン語
1517	スワヒリ語
1521	タミール語
1525	テルグ語
1527	タジク語
1528	タイ語
1529	ティグリニヤ語
1531	トゥルクメン語
1532	タガログ語
1534	セツワナ語
1535	トンガ語
1538	トルコ語
1539	ツォンガ語
1540	タタール語
1543	トゥイ語
1557	ウクライナ語
1564	ウルドゥー語
1572	ウズベク語
1581	ベトナム語
1587	ボラビュク語
1613	ウォロフ語
1632	コーサ語
1665	ヨルバ語
1684	中国語
1697	ズール語

ナビゲーションシステムとは

ナビゲーションシステムとは、地図上に目的地や目的地までのルートを登録することにより目的地までの道案内をするシステムのことです。

自車位置測位の仕組み

本機では、GPS衛星に加え「みちびき」の電波を受信して、自車の位置を測位します。

■ GPS (Global Positioning System)

アメリカ国防総省が配備を進めた人工衛星を利用した位置検出システムです。高度21 000 kmの宇宙にある3つ以上の人工衛星からの電波を受信し、三角測量の原理を利用して測位を行います。

■ 現在地を測位するまでの時間

本機を最初にご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、自車の現在地を測位するまでに、5分程度かかります。また、通常は見晴らしの良い場所(GPS衛星の電波をさえぎる建物や樹木のない場所)で、2分程度で測位します。

電源を入れてすぐに走行すると測位するまでの時間が長くなるため、見晴らしの良い場所で測位ができるまで停車していることをおすすめします。

■ GPS信号を受信しにくい場所

次のような場所では受信できないことがあります。

- トンネルの中
- 高層ビルなどの間
- 高架道路の下
- 樹木の間

■ 準天頂衛星システム「みちびき」

内閣府により整備が進められている、日本の衛星測位システムです。GPSを補い、より高精度で安定した測位を行います。

※現在、準天頂衛星システムは電波を受信できる時間帯が限られます。

■ マップマッチング

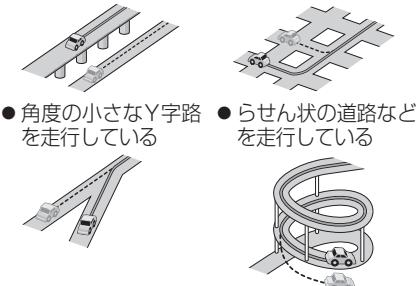
GPSやジャイロなどによる測位には誤差があるため、現在地が道路以外の場所になる場合があります。マップマッチングは、誤差を補正して地図データ上の道路に自車マークを表示させる機能です。



自車位置精度について

■ 走行環境やGPS衛星の状態により、自車マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- 高速道路と一般道路が近くにある
- 碁盤目状の道路を走行している



そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS衛星からの情報を利用して自車マーク位置は自動的に補正されます。

■ 下記の場合も、自車マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- エンジンスイッチON(電源ON)後、GPS信号を受信できるまで
- 本機を取り付けて初めて走行するとき
- タイヤを交換したとき、特に応急用タイヤを使用時
- フェリー、車両運搬車などで移動したあと
- 勾配の急な山岳などを走行しているとき
- 直線路を長い間走行したあとに、右左折したとき
- 道幅の広い道路で蛇行運転したとき
- 雪道・砂利道などの滑りやすい道路を走行しているとき、またはタイヤチェーン等を装着して走行しているとき
- 地下駐車場や立体駐車場で、らせん状の道路を走行したあと一般道に出たとき
- エンジンスイッチOFF(電源OFF)状態で、ターンテーブルなどで旋回したとき

■ GPS衛星はアメリカ国防総省により管理されており、故意に位置精度を落とすことがあります。このようなときは、自車マークがずれる場合があります。

■ 3Dセンサーによる高架判定について

自車が都市高速に入ったときなど車の上下移動を3Dセンサーで感知して、自車位置を測位します。(高架判定)

●3Dセンサーによる高架判定は、センサーの補正が完了後に動作可能です。車両信号情報画面で「3D」の学習レベルの状態を確認してください。

●高速道路など一定速度で走行が続くような場合、補正完了まで50 km程度の走行を要する場合があります。

●道路状況や走行状況により正しく高架判定できない場合があります。(道路の傾斜がゆるやか、発進・停車の繰り返し、急ハンドルによる車の横揺れなど)

●下記の場合には、必ず車両信号情報画面でセンサー学習値初期化を選んでください。(P.20)
・別の車に載せかえた
・取付位置を変更した

●3Dセンサーの高架判定は、地図データと3Dセンサーからの情報で行います。
(一部地域のみ)

ナビゲーションシステムとは

ルート探索・ルート案内について

- 次のような場合は、故障ではありません。
 - 通行不可能な歩道、階段などを含めたルートを作ることがあります。
 - 新道の開通などにより通行できない場合があります。
 - 点線で表示されている道路は、地図データ作成時点での建設予定道路のためルート探索できません。
 - 実際に通行できない道を表示する場合があります。
 - 再探索してもルートが変わらない場合があります。
 - ルートが渋滞している場合があります。
 - 目的地まで道路がなかつたり、細い道しかない場合は、目的地から離れた所までしかルート表示しない場合があります。
 - 高架下の一般道路の案内を行う場合があります。逆の場合もあります。
 - Uターンするルートを表示する場合があります。
 - 交差点で曲がるのに、案内されない場合があります。
 - 交差点名称が案内されない場合があります。
 - 右左折案内が実際の道路形状と異なる案内をすることがあります。
 - 案内ルートを外れて手前の交差点等で曲がったときなどに音声案内される場合があります。
 - 方面案内が表示/案内されない高速道路・有料道路があります。
 - 交差点拡大図が実際の道路形状と合わないことがあります。
 - 案内距離が多少ずれることができます。
 - 探索されたルートは参考ルートであり、お客様の意図したものとは違う場合があります。

電話番号検索の精度について

検索される場所によっては、丁目・番地・号の情報(ピンポイント情報)がないため、正確に検索できないことがあります。検索された場所と実際の場所が離れている場合があります。

■本機に登録されている個人名について

登録されている個人名は、公開電話番号の登録者名に基づいています。複数の読み方ができる「名字」については、実際とは異なる読みかたで登録されている場合があります。

例:「河内」という名字の場合、実際の読みが「こうち」でも、「かわち」や「かわうち」で登録されている場合があります。

名称・ジャンル・周辺施設検索の精度について

検索される場所によっては、丁目・番地・号まで正確に検索できないことがあります。検索された場所と実際の場所が離れている場合があります。

マップコードとは

株式会社デンソーが、カーナビゲーションでかんたんに目的地を設定できるようにするために開発した、日本全国のあらゆる場所を最大13桁の数字で表したもの。各種情報機器や各種情報メディアでかんたんに位置情報を伝達したり、住所や電話番号で表せない場所を特定することができます。詳しくは、マップコード公式サイトをご参照ください。
<http://www.e-mapcode.com/>

ETC2.0(電波ビーコン5.8 GHz)について

電波ビーコン5.8 GHzを受信するには、別売のETC2.0車載器が必要です。

■電波ビーコン5.8 GHzの受信について

下記のような状況では、受信できない場合や、誤って受信してしまう場合があります。

- 大型車と並走
- 高速高架道路の下(高速高架下の一般道を走行している場合に、高速道路の電波ビーコン5.8 GHzを受信してしまう場合があります。)
- 雪などの悪天候
- フロントガラスの汚れ

お知らせ

- 赤外線反射ガラスまたは電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコン5.8 GHzの受信ができないことがあります。

取り付けの際は販売店にご相談ください。

FM多重/光ビーコンについて

光ビーコンを受信するには、別売の光ビーコン対応ETC2.0車載器が必要です。

■FM多重放送の受信について

下記のような場所では受信できない場合があります。

- トンネルの中
- 高架道路の下
- 高層ビルなどの間
- サービスエリア外

お知らせ

- FM多重の場合、一定周期で情報が更新されるので表示するデータが揃うのに時間がかかる場合があります。(約3分)
- 車のエンジンをかけた(またはACCをONにした)あと、しばらくは情報が表示されません。

■光ビーコンの受信について

下記のような状況では、受信できない場合や、誤って受信してしまう場合があります。

- 雪などの悪天候
- アンテナ受信部の汚れ
- フロントガラスの汚れ
- アンテナの上に物を置く

お知らせ

- 赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンの受信ができないことがあります。

取り付けの際は販売店にご相談ください。

VICSについて

- VICSの車載機の動作、その他に関するもの
- VICSのサービスエリアに関するもの
- その他、上記に類するもの

これらの内容は、お買い上げの販売店またはお近くの「サービスご相談窓口」にお問い合わせください。

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは、VICSセンターへお問い合わせください。

(ただし、地図表示型の表示内容は除く)

VICSセンター

受付時間 9:30～17:45
(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)
電話番号 0570-00-8831

- 全国どこからでも市内通話料金でご利用になります。
- PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX番号 03-3562-1719(24時間受付)

VICS削除リンクに関する告知

VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)を地図上に表示するためあらかじめ本機に情報提供用の単位(以下、VICSリンクと称します)を設定しています。道路形状や交通施設の変化にともない、より正確な情報提供をするため、必要に応じ、毎年、VICSリンクの追加・変更が行われます。過去からのVICSリンクの情報を永続的に提供することは容量などの理由で不可能です。追加・変更が行われた場合、該当のVICSリンクについて3年間は情報提供が行われますが、それ以降は、情報提供が打ち切られることになっております。

このため、VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の表示は「本製品」発売後、3年程度で一部の道路において情報が表示されなくなることがあります。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)は、放送法(昭和25年法律第132号)第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。)を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することができます。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。
(1)VICSサービス：当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
(2)VICSサービス契約：当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
(3)加入者：当センターとVICSサービス契約を締結した者
(4)VICSデスクランプラー：FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。
(1)文字表示型サービス：文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
(2)簡易图形表示型サービス：簡易图形により道路交通情報を表示する形態のサービス
(3)地図重畳型サービス：車載機のモニタ上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランプラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランプラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- 加入者がVICSデスクランプラーの使用を将来にわたって停止したとき
- 加入者の所有するVICSデスクランプラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することができます。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いをします。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することができます。

- 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雜則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には、一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができないことがあります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表] 視聴料金 300円(税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

地図ソフトについて

重要 !!

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「(株)ゼンリン」）間の「本機」（「機器」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. (株)ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器で使用する権利を許諾します。
2. (株)ゼンリンは、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、(株)ゼンリンが定める時期、方法によりこれらがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本ソフトの著作権は、(株)ゼンリンまたは(株)ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内・料金表示などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、(株)ゼンリンは何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、(株)ゼンリンは故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。(本ソフトにおける情報の収録は、(株)ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。)
 - (3) 本規定に違反したことにより(株)ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

警告



操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。

本機に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があり、交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性があるため、交通事故を招くおそれがあります。

一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。



運転者は、走行中に操作をしたり、画面を注視したりしないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

本機を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

本機にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

地図ソフトについて

【地図データについて】

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号 平26情使、第244-B459号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。
(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 50mメッシュ(標高)を使用しています。(承認番号 平29情使、第26-001号)
- この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。
(測量法第44条に基づく成果使用承認 13-061・13-063)
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリンの住宅地図データに基づき作成しています。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なる場合や、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 自然災害等の影響により、表示される地図が現地と一部異なる場合があります。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2017年4月、国道、都道府県道についてはおおむね2017年2月までに収集された情報に基づき製作されていますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
 - ◆3D交差点………ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。
 - ◆ジャンクションビュー……ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
 - ◆方面看板………ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。(全国の主要交差点を表示)
- ※3D交差点、ジャンクションビュー、方面看板は、全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街区規制データは、おおむね2016年11月までに収集された情報に基づき製作されています。時間指定の一方通行規制は、推奨ルートの探索にあたっては、考慮されません。また、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。

【経路探索について】

- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。

【交通規制データについて】

- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報をを利用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 交通規制は、普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

【電話番号検索情報について】

- 本ソフトに使用している電話番号検索情報は、NTTのタウンページ電話帳2017年3月の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。地図表示につきましては、タウンページ電話帳に収録されている住所を基に作成しています。また、地図表示は該当する店舗の周辺を表示します。
- 個人宅電話番号検索は、公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、全国で地図検索が可能ですが、地域に格差があります。なお、検索された物件の一部では検索地点の周辺までの表示になる場合があります。

【VICSリンクについて】

- VICSリンクデータベースの著作権は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会、公益財団法人日本交通管理技術協会に帰属しています。VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は毎年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

【登録商標について】

- “ゼンリン”および“ZENRIN”は(株)ゼンリンの登録商標です。
- 「VICS」および「VICS WIDE」は一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- “タウンページ”は、日本電信電話株式会社の商標です。

VICSに関するお問い合わせ

VICSセンター お客様相談窓口

【電話番号】0570-00-8831 (PHS、IP電話等からはご利用できません)
【受付時間】平日 9:30 ~ 17:45 (土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)
【FAX番号】03-3562-1719 (24時間受付)
【URL】<https://www.vics.or.jp/>

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| ■ 道路 : 2017年4月(高速・有料道路) / 2017年2月(国道・都道府県道) | ■ 住所検索 : 2017年3月 |
| ■ 交通規制* ¹ : 2017年3月 | ■ 郵便番号検索 : 2017年3月 |
| ■ 電話番号検索 : 2017年3月 | ■ 高速・有料道路料金* ² : 2017年4月 |
| ■ ジャンル検索 : 2017年2月 | ■ 個人宅電話番号検索 : 2016年12月 |
| ■ 市街地図 : 2016年11月 | |

* 1: 交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

* 2: 料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。また、増税などにより実際の金額とは異なる場合があります。地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります。また新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)の施設情報は表示されない場合があります。

2017年10月発行 製作／株式会社ゼンリン

- © 2013 一般財団法人日本デジタル道路地図協会
© 2017 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION
© 2017 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION
© ジオ技術研究所
© 2017 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

ジャンル一覧

太字の項目は、小分類を選択できます。

ジャンル	中分類
コンビニエ ンストア	—
ガソリン スタンド	—
駐車場	—
交通機関	駅 高速・都市高速・有料道路施設 道の駅 フェリーターミナル 港 空港 タクシー
遊ぶ	遊園地(テーマパーク) レジャー公園・牧場 その他レジャー施設 海洋・海浜公園 サファリパーク 海水浴場 川くだり 果物狩り 遊覧船 遊覧飛行機 リフト・ロープウェイ 釣り キャンプ場 公営キャンプ パチンコ 麻雀 ゲームセンター ビリヤード ボウリング場 カラオケボックス マンガ喫茶 インターネットカフェ アニメ・ゲームグッズ プラネタリウム クラブ・ライブハウス マリーナ 待ち合わせ場所 趣味・娯楽・教養
観る	動物園 植物園 水族館 美術館 博物館 資料館 文化施設 ホール会館 劇場 映画館 城・城跡 史跡 名所・観光地等

ジャンル	中分類
観る (続き)	イベント ピューポイント 住宅展示場
泊まる	ホテル ビジネスホテル 旅館 ペンション 公共の宿 ファッショングループ カプセルホテル 家族旅行村 国民休暇村 民宿 その他宿泊施設
買う	カー用品 ホームセンター ディスカウント スーパー デパート 複合大型商業施設 アウトレットモール 家電 本 ファッショングループ 衣服・呉服・小物 シューズ バッグ・コート・毛皮 その他織維製品 スポーツ 雑貨 ドラッグストア 100円ショップ その他日用品・雑貨・文具 チケット売買・ブレイガイド 携帯電話ショップ リサイクルショップ おもちゃ屋 子供用品・服 酒屋 食材
生活施設	パン・お菓子 花屋 園芸店 家具店 インテリア用品店 メガネ・コンタクトレンズ 釣具店 アウトドア用品店 CDレコード店 中古CDレコード店 レンタルビデオ・CD 化粧品・装飾品・民工芸品 オーディオ・パソコン・OA
食べる	金物店・刃物店 ガラス・陶磁器 その他小売店 ファミリーレストラン ファストフード ラーメン うどん・そば 日本料理 中華 イタリア料理 寿司屋 回転寿司 フランス料理 カレーhaus 焼肉・ホルモン 韓国料理 お好み焼き とんかつ 持ち帰り弁当 喫茶 酒場 うなぎ料理店 おでん屋 海鮮料理店 懷石料理 割烹・料亭 スパゲティ専門店 ステーキハウス てんぷら料理店 鳥料理店 ピザハウス アイスクリーム その他和風飲食店 その他洋風・中華飲食店 郵便 理容・美容 クリーニング 温泉 銭湯 サウナ・健康センター
トイレ	—
銀行	都市銀行 地方銀行 その他銀行

ジャンル	中分類
公共施設	役所 警察署・交番 消防署 図書館 裁判所 税務署 年金事務所 保健所 法務局 運転免許試験場 ハローワーク
学校・教育施設	大学 高校 中学校 小学校 短大 高専 中等教育学校 幼稚園 保育園 特別支援学校 自動車学校 各種専門学校 予備校 その他学校・教育施設
病院	—
冠婚葬祭	冠婚葬祭場 結婚式場 靈園・墓地 造花・装飾・花環 火葬場
スポーツ施設	ゴルフ スキー・スケート マリンスポーツ 野球場 競技場 プール モータースポーツ 自転車 テニスコート
自動車関連	体育館 武道館 スポーツクラブ バッティングセンター 公営スポーツ施設 その他スポーツ施設 神社・仏閣・教会・巡礼 神社 仏閣・寺 教会 全国著名巡礼名所
エコストーション	—

あ行

あかさなタッチキー	52
明るさ	127
頭出し	93, 97, 99, 100, 101, 104, 114, 117, 119, 148
アドレス帳	140, 141
アプリケーション	160
アルバム	104
アルバム情報保存	107
アルバム編集	106
アングル	94, 96
安心運転サポート情報	39, 68
案内音声項目設定	174
案内時のAudio音量消音	174
案内出力スピーカー	174
案内スタート	53
案内ストップ	53
案内表示項目設定	173
案内ルート	39
イコライザ	125
一時停止	92, 96, 101, 117, 119
一時停止案内	42
一般道	42
一般道速度超過警告	42
緯度・経度	38, 57
緯度・経度を表示	172
今すぐ見る	86
色/10キー	93
色合い	127
色の濃さ	127
迂回	62
エフェクトモード	120
エリア選局	75
エリアモード	89
エンター	97
オーディオショートカット	26
オーディオチューン	120
オーディオメニュー	26, 80
オート放送局サーチ	85
お気に入り	105
お気に入り地点	71
お気に入りフォルダ	105
音の匠	121
音楽CD	99
音楽データ	198
音声	94, 96
音声案内	66, 69
音声認識	152
音声録音	167
音量	19, 148

か行

カーソル	38, 93, 97
カーソルパネル	84
カード入れ忘れ案内	175
カード抜き忘れ案内	175
カーブ案内	42
ガイダンス	42
回転	116
学習レベル	20
各種切換	93
拡張ユニット情報	21
画質	167
画質調整	127
カスタマイズ	28

さ行

サーチ	94, 97
細街路探索	64
再生時間	94, 97
再生選択	108
再生モード	99, 100, 101, 104, 114, 119
再生リスト	117
再探索	69
撮影	168
サブウーファー出力	126
残距離/到着時刻表示	39
残距離/到着時刻を表示	172
市街地図	32
市街地図での冠水注意ポイント表示	172
市街地図での盗難多発地点表示案内	176
時間規制道路を考慮	174
自局番号	136
事故多発地点	36, 167

事故多発地点案内	42
自車位置	17
自車マーク	36, 42
事象・規制マーク	77
システム設定	22, 176
施設詳細	49
施設名	38
自宅	23, 56
自宅登録	23
視聴制限レベル	98
視聴年齢制限	95
視聴予約	87
視聴予約確認/編集	87, 88
指定方向外禁止案内	42
自動応答保留	141
自動再探索	69, 174
自動選局	75
自動録音	102
字幕	94, 96
シミュレーション	60
ジャケット写真	108, 114, 200
車種設定	22
車速パース	20
車速連動音量	123
シャッフル	119
車両信号情報	20
車両メンテナンス	157
ジャンクションビュー	35
ジャンル	56, 108, 216
ジャンルカスタマイズ	107
住所	55
渋滞回避	42
渋滞混雑	42
渋滞情報	51, 75
渋滞情報保存時間設定	175
渋滞なし	42
周波数	89
周波数設定	75
周辺検索	49
周辺施設	55
縮尺	45
縮尺表示	36
受信モード	85
出荷状態に戻す	177
手動選局	75
手動録音	102
手動録画の自動停止	167
主/副	94
受話音量	138, 141
詳細	45
詳細条件	174
詳細情報	60
情報・設定メニュー	27
情報点滅	42
情報バー	37
情報バー表示設定	172
情報メニュー	27
初期化	177
新旧ルート比較	67
新旧ルート比較画面を表示	174
信号切替	88
数字パネル	84
スキヤン	85, 99, 100, 104, 114
スクロール	44
スクロールタッチキー	52
图形表示型(レベル2)	74, 76

駐車録画	167
駐車録画のお知らせ	167
駐車録画の感度	167
駐車録画の時間	167
駐車録画の無効時間	167
昼夜切換	171
ツートップメニュー	26, 52
通話設定	141
通話中の着信拒否	141
続き再生解除	92, 96
提携駐車場	57
停止	92, 96
ディスク	90, 194
出入口	57
データベース再検索	107
データ放送	84
テナント情報	49
デバイスID表示	88
デバイスアドレス	136, 137
デバイス名	136, 137
デュアルウインドウ	47, 128
デュアルウインドウ中の案内割込み	173
デュアルウインドウを表示	172
テレビ	82
テレビ初期設定	82
テレビメニュー	84
電話に出る	138
電話番号	54
電話を切る	138
動画	117
動画情報表示	167
動画データ	201
統計情報	42
到着予想	174
盗難多発地点	36
盗難多発地点音声案内	176
盗難多発地点表示案内	176
道路切換	69
登録機器一覧	133
登録地	56, 70
登録地編集	70, 72
登録地を表示	172
登録データの初期化	177
登録ルート	63
トーン	138
時計表示	172
トップメニュー	92, 96
ドライブレコーダー	21, 166
トラック編集	106
取付調整	167
トンネル出口案内	174

な行

ナビ案内音量	19
ナビ設定	18, 171
入力履歴の初期化	177
ノイズキャンセル	141
ノイズ運動音量	123
ノースアップ	46

バージョンアップ	88, 160
ハイウェイ入口案内	34
ハイウェイマップ	33
ハイウェイモード	47
ハイウェイモードの表示	173

ま行

マップ	42
マップコード	37, 57, 206
マニュアル設定	85
右画面に地図表示	171
右画面表示	47, 128
右画面用地図設定	171
道幅優先	42
ミュート	19, 138, 148
名称	54
名称の文字サイズ	171
メイン画面用地図設定	171
メンテナンス情報	157
モード切換	115, 116, 117
目的地ショートカット	26
目的地追加	61
目的地方向直線表示	39
目的地方向を表示	173
目的地マーク	39
目的地メニュー	27, 52

文字サイズ	42
文字入力	193
文字表示型(レベル1)	74, 76
モニター設定	95, 98

や行

ユーザーカスタマイズ	22
ユーザー情報設定	82, 88
ユーザープリセット設定	85
郵便番号	57, 82
有料道	42
有料道速度超過警告	42
有料道路優先	42
曜日時間規制探索	64, 67

ら行

ライト点灯案内	42
ラジオ	89
ランダム	99, 100, 101, 104, 114
ランチャーメニュー	40
ランドマーク	36, 49
リアビューカメラ	164
リアル3D表示	34, 173
リジューム	94, 96
リスト	116
リターン	97
リダイヤル	139
立体ランドマーク	36
リバース	20
リピート	99, 100, 101, 104, 114, 119
履歴	54
ルート	42, 53
ルート学習	42
ルート学習結果の初期化	177
ルート削除	53
ルート情報	33, 47
ルート情報の表示	173
ルートの全表示	59, 173
ルート編集	61
ルート保存	63
ローカルアップデート	110, 124
録音	102
録音設定	102
録音データ初期化	109
録画	168

数字・記号・アルファベット

3D	46
3D視角調整	46, 171
5ルート	49
10キー	97
50 m市街地図表示	172
-+AUDIO MENU MAPを表示	172
+B電圧	20
AAC	114
Android Auto	149, 151
Android Autoの音声認識	151
Android Auto連携機能設定	149
AUDIO OFF	81
AUDIO ON	81
Audio画面中の案内割込み	173
AUDIO情報を表示	172
AVCHD	92
AVCREC	92
BDAV	92
BDMV	92

商標などについて

- 本機はMicrosoft® Windows® Automotiveで動作します。
 - Microsoft、Windows、Windows Automotive、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - 本製品は、Microsoft Corporationと複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配布は、Microsoftもしくは権限を有するMicrosoftの子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
 - 「VICS」および「VICS WIDE」は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
 - 「ETC」、「ETC2.0」は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。
 - ITSスポットは、国土交通省の登録商標です。
 - ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
 - DTSの特許については、<http://patents.dts.com>をご参照ください。DTS Licensing Limitedからの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボルマークおよびDTSとシンボルマークとの複合ロゴはDTS, Inc.の登録商標です。DTS 2.0+Digital Out、DTS 2.0 ChannelはDTS, Inc.の商標です。SRS CS AutoはDTS, LLCの商標です。© DTS, Inc.無断複写・転載を禁じます。
 - SDHC、SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
 - BLUETOOTH®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
 - “DVD Logo”は、DVDフォーマットロゴライセンシング株式会社の商標です。
 - Blu-ray Disc™、Blu-ray™、Blu-ray 3D™、BD-Live™、BDXL™、Ultra HD Blu-ray™、AVCREC™及びその関連のロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
 - OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社・関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
 - “AVCHD”および“AVC HD”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
 - HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
 - MHLは、MHL, LLCの登録商標です。
 - “ゼンリン”および“ZENRIN”は、株式会社ゼンリンの登録商標です。
 - タウンページは、NTT 東日本およびNTT 西日本の商標です。
 - 「マップコード」および「MAPCODE」は、株式会社デンソーの登録商標です。
 - NaviConは株式会社デンソーの登録商標です。
 - Google、Android、Android AutoはGoogle Inc.の商標です。
 - Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
 - 本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License、AVC Patent Portfolio License及びVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・ 画像情報をMPEG-4 Visual、AVC、VC-1規格に準拠して(以下、MPEG-4/AVC/VC-1ビデオ)を記録すること。
 - ・ 個人的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4/AVC/VC-1ビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したMPEG-4/AVC/VC-1ビデオを再生すること。
- 詳細についてはMPEG LA, L.L.C. (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。



- 「Made for iPod」「Made for iPhone」とは、それぞれ iPod, iPhone 専用に接続するよう設計され、Appleが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリであることを示します。
 - Appleは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
 - この製品とiPod, iPhoneを使用する際、ワイヤレス機能に影響する場合があります。
 - Apple, iPhone, iPod, iPod nano, iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
 - Lightningは、Apple Inc.の商標です。
 - iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1)パナソニック株式会社(「パナソニック」)により、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2)パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
- (3)GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2(「GPL」)に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (4)GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1(「LGPL」)に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (5)GPL, LGPL以外に基づいてライセンスされたオープンソースソフトウェア

■上記(3)、(4)に分類されるソフトウェアについては、それぞれ、以下のGPLおよびLGPL所定の条件をご参照ください。

GPL: <http://www.gnu.org/licenses/gpl-2.0.html>

LGPL: <http://www.gnu.org/licenses/lgpl-2.1.html>

また、上記(3)、(4)に分類されるソフトウェアについては、多数の人が著作権を保有しています。

これらの著作権者の著作権表示については、以下をご参照ください。

<http://car.panasonic.jp/oss/b01qhs03>

GPL/LGPLに基づきライセンスされるソフトウェア(「GPL/LGPLソフト」)は、有用であることを願って頒布されますが、全くの無保証です。

商業可能性があることや特定の目的に適合していることについては、黙示的保証も含め、一切保証されません。

パナソニックは、製品発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた全ての方に対してソースコードの提供に必要な物理的コストを上回らない程度の料金と引き換えに、GPL/LGPLソフトに対応した完全かつ機械で読み取り可能なソースコードを提供します。

ソースコードの内容等についてのご質問はお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

またインターネット接続環境はお客様ご自身でご用意していただく必要があります。

Webサイトの閲覧中およびダウンロード中のインターネット接続、回線使用料等はお客様ご負担となります。

[問い合わせ窓口]

〒224-8520 神奈川県横浜市都筑区池辺町4261番地

パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社 技術管理部門 責任者 宛

また、上記のGPL/LGPLソフトに対応したソースコードは、以下のウェブサイトで、誰でも自由に入手することができます。

<http://car.panasonic.jp/oss/b01qhs03>

■上記(5)に分類されるソフトウェアには、以下のライセンス条件が適用されるソフトウェアを含む様々なオープンソースソフトウェアのプログラム(OSS)が含まれています。

• RSA Data Security's MD5 License

RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm Copyright (C) 1990, RSA Data Security, Inc. All rights reserved. License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function. License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work. RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind. These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software. Please be noted that this software is derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm.

• Independent JPEG Group's License

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

• Apache License 2.0

This software includes Google Protocol Buffers. You may obtain a copy of the License at "<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>". Please be noted that a portion of this software is made by changing or modifying original source files.

• OpenSSL License

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

• TOPPERS/JSP Kernel

Toyohashi Open Platform for Embedded Real-Time Systems/

Just Standard Profile Kernel

Copyright (C) 2000-2003 by Embedded and Real-Time Systems Laboratory
Toyohashi Univ. of Technology, JAPAN

Copyright (C) 2005, 2006 by Embedded and Real-Time Systems Laboratory
Graduate School of Information Science, Nagoya Univ., JAPAN

上記著作権者は、以下の(1)-(4)の条件が、Free Software Foundationによって公表されている GNU General Public License の Version 2 に記述されている条件を満たす場合に限り、本ソフトウェア(本ソフトウェアを改変したものを含む、以下同じ)を使用・複製・改変・再配布(以下、利用と呼ぶ)することを無償で許諾する。

(1) 本ソフトウェアをソースコードの形で利用する場合には、上記の著作権表示、この利用条件および下記の無保証規定が、そのままの形でソースコード中に含まれていること。

(2) 本ソフトウェアを、ライブラリ形式など、他のソフトウェア開発に使用できる形で再配布する場合には、再配布に伴うドキュメント(利用者マニュアルなど)に、上記の著作権表示、この利用条件および下記の無保証規定を掲載すること。

(3) 本ソフトウェアを、機器に組み込むなど、他のソフトウェア開発に使用できない形で再配布する場合には、次のいずれかの条件を満たすこと。

(a) 再配布に伴うドキュメント(利用者マニュアルなど)に、上記の著作権表示、この利用条件および下記の無保証規定を掲載すること。

(b) 再配布の形態を、別に定める方法によって、TOPPERSプロジェクトに報告すること。

(4) 本ソフトウェアの利用により直接的または間接的に生じるいかなる損害からも、上記著作権者およびTOPPERSプロジェクトを免責すること。

本ソフトウェアは、無保証で提供されているものである。上記著作権者およびTOPPERSプロジェクトは、本ソフトウェアに関して、その適用可能性も含めて、いかなる保証も行わない。また、本ソフトウェアの利用により直接的または間接的に生じたいかなる損害に関しても、その責任を負わない。

ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

• Bitstream Vera Fonts

Copyright (c) 2003 by Bitstream, Inc. All Rights Reserved. Bitstream Vera is a trademark of Bitstream, Inc.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of the fonts accompanying this license ("Fonts") and associated documentation files (the "Font Software"), to reproduce and distribute the Font Software, including without limitation the rights to use, copy, merge, publish, distribute, and/or sell copies of the Font Software, and to permit persons to whom the Font Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright and trademark notices and this permission notice shall be included in all copies of one or more of the Font Software typefaces.

The Font Software may be modified, altered, or added to, and in particular the designs of glyphs or characters in the Fonts may be modified and additional glyphs or characters may be added to the Fonts, only if the fonts are renamed to names not containing either the words "Bitstream" or the word "Vera".

This License becomes null and void to the extent applicable to Fonts or Font Software that has been modified and is distributed under the "Bitstream Vera" names.

The Font Software may be sold as part of a larger software package but no copy of one or more of the Font Software typefaces may be sold by itself.

THE FONT SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF COPYRIGHT, PATENT, TRADEMARK, OR OTHER RIGHT. IN NO EVENT SHALL BITSTREAM OR THE GNOME FOUNDATION BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INDIRECT, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE FONT SOFTWARE OR FROM OTHER DEALINGS IN THE FONT SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the names of Gnome, the Gnome Foundation, and Bitstream Inc., shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Font Software without prior written authorization from the Gnome Foundation or Bitstream Inc., respectively. For further information, contact: fonts at gnome dot org.

• libtiff License

Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler

Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

• MIT License

The GIFLIB distribution is Copyright (c) 1997 Eric S. Raymond

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

• zlib License

Please be noted that this software is altered from TinyXML, 2.5.3.
Please be noted that this software is altered from zlib, 1.2.8.

これらのOSSについてのライセンス条件その他の事項に関しては、以下のURLをご参照ください。
<https://panasonic.jp/car/navi/license/index.html>

■前記(2)に分類されるソフトウェアには、Oracle Java MEが含まれています。

このソフトウェアのユーザーを規定する契約条件については、以下のURLをご参照ください。
http://car.panasonic.jp/oss/b01qhs03/oracle_licence.htm

Oracle Java MEエンドユーザー使用許諾契約書 (END USER LICENSE AGREEMENT)

BEFORE USING THIS IN-CAR BLU-RAY PRODUCT, PLEASE READ ALL OF THE FOLLOWING TERMS AND CONDITIONS OF THIS END USER LICENSE AGREEMENT ("Agreement") CAREFULLY. THIS AGREEMENT IS A LEGALLY BINDING CONTRACT BETWEEN END USER ("you") AND PANASONIC THAT SETS FORTH THE TERMS AND CONDITIONS THAT GOVERN YOUR USE OF ORACLE JAVA ME MEDIA PACK FOR CDC (the "program") IMPLEMENTED IN THIS IN-CAR BLU-RAY PRODUCT.

(1) Java Technology Restrictions. You are prohibited from creating, modifying, changing the behavior of classes, interfaces, or subpackages that are in any way identified as "Java", "Javax", "Sun" or similar convention as specified by Oracle in any naming convention designation.

(2) Trademarks and Logos. You shall acknowledge that Oracle owns the Java trademark and all Java-related trademarks, logos and icons including the Coffee Cup and Duke ("Java Marks") and shall agree to: (a) comply with the Java Trademark Guidelines at <http://www.oracle.com/us/legal/third-party-trademarks/index.html>; (b) not do anything harmful to or inconsistent with Oracle's rights in the Java Marks; and (c) assist Oracle in protecting those rights, including assigning to Oracle any rights acquired by you in any Java Mark.

(3) Third Party Code. You shall read additional copyright notices and license terms applicable to portions of the programs are set forth below.

=====

COMPONENTS

=====

The following software (or certain identified files distributed with the software) may be included in this product. Unless otherwise specified, the software identified in this file is licensed under the licenses described below. The disclaimers and copyright notices provided are based on information made available to Oracle by the third party licensors listed.

ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

3DES

Des3Cipher - the triple-DES encryption method

Copyright (C) 1996 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- 1.Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- 2.Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Visit the ACME Labs Java page for up-to-date versions of this and other fine Java utilities:
<http://www.acme.com/java/>

AES

Cryptix General License

Copyright (c) 1995-2005 The Cryptix Foundation Limited. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- 1.Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- 2.Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE CRYPTIX FOUNDATION LIMITED AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.

IN NO EVENT SHALL THE CRYPTIX FOUNDATION LIMITED OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

DES

DesCipher - the DES encryption method

@@ The meat of this code is by Dave Zimmerman <dzimm@widget.com>, and is:

Copyright (c) 1996 Widget Workshop, Inc. All Rights Reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for NON-COMMERCIAL or COMMERCIAL purposes and without fee is hereby granted, provided that this copyright notice is kept intact.

WIDGET WORKSHOP MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES ABOUT THE SUITABILITY OF THE SOFTWARE, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OR NON-INFRINGEMENT. WIDGET WORKSHOP SHALL NOT BE LIABLE FOR ANY DAMAGES SUFFERED BY LICENSEE AS A RESULT OF USING, MODIFYING OR DISTRIBUTING THIS SOFTWARE OR ITS DERIVATIVES.

THIS SOFTWARE IS NOT DESIGNED OR INTENDED FOR USE OR RESALE AS ONLINE CONTROL EQUIPMENT IN HAZARDOUS ENVIRONMENTS REQUIRING FAIL-SAFE PERFORMANCE, SUCH AS IN THE OPERATION OF NUCLEAR FACILITIES, AIRCRAFT NAVIGATION OR COMMUNICATION SYSTEMS, AIR TRAFFIC CONTROL, DIRECT LIFE SUPPORT MACHINES, OR WEAPONS SYSTEMS, IN WHICH THE FAILURE OF THE SOFTWARE COULD LEAD DIRECTLY TO DEATH, PERSONAL INJURY, OR SEVERE PHYSICAL OR ENVIRONMENTAL DAMAGE ("HIGH RISK ACTIVITIES"). WIDGET WORKSHOP SPECIFICALLY DISCLAIMS ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY OF FITNESS FOR HIGH RISK ACTIVITIES.

@@ The rest of the code is:

Copyright (C) 1996 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- 1.Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- 2.Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Visit the ACME Labs Java page for up-to-date versions of this and other fine Java utilities:
<http://www.acme.com/java/>

JPEG library

The authors make NO WARRANTY or representation, either express or implied, with respect to this software, its quality, accuracy, merchantability, or fitness for a particular purpose. This software is provided "AS IS", and you, its user, assume the entire risk as to its quality and accuracy.

This software is copyright (C) 1991-1998, Thomas G. Lane.

zlib 1.1.3

@@ Acknowledgments:

Oracle gratefully acknowledges the contributions of Jean-loup Gailly and Mark Adler in creating the zlib general purpose compression library which is used in this product.

@@ Copyright notice:

(C) 1995-1998 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

1.The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.

2.Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.

3.This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly Mark Adler
jloup@gzip.org madler@alumni.caltech.edu

If you use the zlib library in a product, we would appreciate *not* receiving lengthy legal documents to sign. The sources are provided for free but without warranty of any kind. The library has been entirely written by Jean-loup Gailly and Mark Adler; it does not include third-party code.

If you redistribute modified sources, we would appreciate that you include in the file ChangeLog history information documenting your changes.

(4) Others.

(i) You shall not install the programs separately and independently from this Blu-ray product.

(ii) You agree not to rely on the future availability of any programs or services which Oracle will provide.

(5) ENTIRE AGREEMENT

You agree that this Agreement is the complete agreement pertaining to the subject matter hereof (including references to information contained in a URL) and this Agreement supersedes all prior or contemporaneous written or oral agreements or representations existing between you and Panasonic with respect to such subject matter. If any term of this Agreement is found to be invalid or unenforceable, the remaining provisions will remain effective. Panasonic's failure to enforce any right or provisions in this Agreement will not constitute a waiver of such provision, or any other provision of this Agreement.

■ Gracenoteについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。

● Gracenote, Inc. 提供のCDおよび音楽関連データ: copyright © 2000-present Gracenote.

Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。

● Gracenote、Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および"Powered by Gracenote"ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenote, Inc.の登録商標または商標です。

エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウェア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウェア製品または本電器製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」とする) を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー-または製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」とする) から取得するとともに、取得されたGracenote データを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウェア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenote データを使用することはできません。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対してでも、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が本契約上の権利を Gracenote として直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシーポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、あるいは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないとの保証は致しません。Gracenote は、将来 Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、あるいは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

copyright © 2000 to present Gracenote

仕様

電源	
電源電圧	DC12 V(試験電圧 13.2 V)マイナスアース
消費電流	2.5 A 以下(AUDIO OFF時)
液晶ディスプレイ	
画面寸法(幅×高さ×対角)	F1XD 9V型ワイド 199 mm×112 mm×228 mm F1SD 9V型ワイド 198 mm×112 mm×228 mm
映像入力	RGB(ナビゲーション画面)
画素数	F1XD 2 764 800 画素(縦720×横1 280×3) F1SD 1 152 000 画素(縦480×横800×3)
有効画素数	99.99 %
表示方式	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブラマトリックス方式
使用光源	内部光(LED)
タッチパネル	静電容量方式
アンプ	
定格出力	18 W×4
最大出力	50 W×4
適合スピーカーインピーダンス	4 Ω(4~8 Ω 使用可能)
接続端子	
ビデオ入力レベル	映像:NTSC方式 1.0 Vp-p(75 Ω 3.5φ 4極ミニジャック) 音声:ステレオ 2.0 Vrms MAX(3.5φ 4極ミニジャック)
カメラ入力レベル	映像:NTSC 1.0 Vp-p(75 Ω RCAピンジャック)
ビデオ出力レベル	映像:NTSC 1.0 Vp-p(75 Ω RCAピンジャック)
オプションカメラ入力	映像:NTSC 1.0 Vp-p(75 Ω RCAピンジャック)
サブウーファー出力電圧 F1XD	1.0 Vrms (Vol MAX) ・HDMI端子:1系統(19ピン typeA端子) ・映像信号:720p, 1080i, 480p(16:9, 4:3) Field Rate: 59.94 Hz, 60 Hz ・音声信号:リニアPCM(最大2 ch. サンプリング周波数 32 kHz/44.1 kHz/48 kHz)
HDMI入力 F1XD	・HDMI端子:1系統(19ピン typeA端子) ・映像信号:480i, 480p, 1080i, 720p, 1080p(60p/50p) ・音声信号:リニアPCM, Bitstream
HDMI 出力 F1XD	・HDMI端子:1系統(19ピン typeA端子) ・映像信号:480i, 480p, 1080i, 720p, 1080p(60p/50p) ・音声信号:リニアPCM, Bitstream
ナビゲーションユニット	
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	178 mm×100 mm×170 mm(取付奥行き寸法 168 mm)※突起部を除く
質量	約2.5 kg
動作温度	-10 °C~+60 °C
ディスプレイユニット	
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	240 mm×141 mm×19 mm ※突起部を除く
質量	F1XD 約0.9 kg F1SD 約1.1 kg
ブルーレイディスクプレーヤー	
信号方式	Y=1.0 Vp-p Cb=Cr=0.7 Vp-p(内部) NTSC方式 1.0 Vp-p(出力)
周波数特性	5 Hz~22 kHz(サンプリング周波数48 kHz)
信号対雑音比(SN比)	90 dB(IHF, A)
ハウ・フランジャー	測定限界以下

FMチューナー	
受信周波数	76.0 MHz~99.0 MHz
実用感度(SN比、30 dB)	15 dB μV以下
SN比(入力54 dB μV)	50 dB以上
ステレオ分離度(入力60 dB μV)	35 dB
AMチューナー	
受信周波数	522 kHz~1 629 kHz
実用感度(SN比、20 dB)	37 dB μV以下
地上デジタルTVチューナー	
受信可能放送	地上デジタル放送(ワンセグ対応)
受信周波数	470 MHz~710 MHz(13CH~52CH)
入力信号レベル	-75 dBm~ -20 dBm
入力インピーダンス	50 Ω
iPod/USB中継ケーブル接続端子	
通信方式	USB
出力電圧	5 V 2 100 mA
BLUETOOTH	
通信周波数	2 402 MHz~2 480 MHz
RF出力	-4 dBm (0.4 mW)
通信方式	周波数ホッピングスペクトラム拡散
GPSアンテナ	
形式	マイクロストリップ方式
コードの長さ	4 m
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	26 mm×14 mm×30 mm
質量	約50 g(コード含む)
受信周波数	1 575.42 MHz(C/Aコード)
受信感度	-155 dBm
受信方式	パラレル12チャンネル(最大追尾衛星数20基)
地上デジタルアンテナ	
コードの長さ	4 m
外形寸法(幅×高さ)	118 mm×81 mm
質量	約170 g(コード含む)
出力インピーダンス	50 Ω
マイク	
コードの長さ	4 m
外形寸法(直径×奥行き)	Φ 11.6 mm×35.9 mm
質量	約32 g(コード含む)

● 液晶ディスプレイのV型は、有効画素の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

- 本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 寸法・質量はおおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。
- URLは、予告なく変更になることがあります。



パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

<p>? 使いかた・お手入れなどのご相談</p> <p>お客様ご相談センター</p> <p>電話 フリーダイヤル ゴー パナソニック 0120-50-8729</p> <p>■上記番号がご利用いただけない場合 045-929-0511 (有料)</p> <p>受付時間 9:00~18:30 (年中無休)</p> <p>FAX (有料) 045-938-1573</p> <p>受付時間 9:00~18:30 (土・日・祝日・当社休日を除く)</p>	<p> 修理に関するご相談</p> <p>修理ご相談窓口</p> <p>修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」(P.235)へご連絡ください。</p> <p>修理ご相談窓口サイト http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/car/repair.html</p>
---	--

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります。)
- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更することがあります。

おぼえのため、記入されると便利です。

製造番号 (Serial No.)	万一の故障や盗難時に必要です。保証書、もしくはナビゲーションユニットの天面にある製品銘板で、9桁の番号をご確認ください。 ()
固有番号 (ナビID)	製造番号が不明な場合(盗難時など)の確認用として、必要な場合があります。 「システム情報」(P.27)で、番号をご確認ください。 ()

パナソニック株式会社
オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社
〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地